



打放しコンクリート・PC板 下地調整材 ゼロアスベスト製品

フリーモルタル I

昭和電工建材のプレミックスモルタルは全て、石綿や石綿関連の素材を一切含まないゼロアスベスト製品です

極薄塗り用

フリーモルタルIは、プレミックス左官用既調合モルタル(しごき用)です。吹付け、塗装、張り物等各種仕上材の下地調整材として優れた性能を発揮します。



特長

- 1** 現場で配合する必要がありません。
工場で配合された既調合なので、品質が安定し、現場での配合管理の手間が省けます。
- 2** 塗り易く作業がはかどります。
しごき塗りの専用材料として配合されており、塗り易さと鍍切れの良さが作業をはかどらせます。また、平滑な仕上がり面が得られます。

フリーモルタルIは、(一財)ペタリーピングで試験をした結果、JIS A 6916 下地調整塗材 C-1の基準を満たしています。マルチプライマー又は、ハイモルエマルジョン(JIS A 6203 規格適合品)を混入してください。

用途

RC躯体・PC板等の全面しごき塗り仕上げ等

※用途につきましてご不明な点がございましたら、施工前に必ず当社へご相談ください。

標準塗面積

32m²/袋(20kg) [塗厚0.5mmの場合]
[標準塗厚0~1mm]
[練り上がり量 16ℓ/袋]

包装

20kg 防湿紙袋入り

日本建築仕上材工業会登録	
商 品 名	フリーモルタルI
表 示 登 録 番 号	0312123
ホルムアルデヒド 放散等級区分表示	F☆☆☆☆
製 造 業 者 等 名 称	昭和電工建材株式会社
ロ ッ ト 番 号	梱包に表示
問 い 合 わ せ 先	http://www.nsk-web.org/

本製品は、JCQAによりISO9001認証された製造事業所によりつくられています

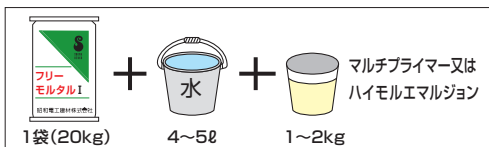
SHOWA DENKO KENZAI K.K.

施工方法

1 下地処理

- 下地のレイトンス、脆弱層、油分、汚れ等を高圧洗浄、ワイヤブラシ、サンダー掛け等で除去し、水洗い洗浄を行ってください。パネコート型枠を使用した躯体の場合も同様に下地処理を行ってください。
- 塗り付け箇所は下地の乾燥後、吸水調整材として必ずハイモルエマルジョン5倍液を刷毛等でむらなく塗布してください。

2 混練



モルタルミキサー、ハンドミキサーにて約3分間よく混練してください。(可使時間は約1時間です)
※マルチプライマー又は、ハイモルエマルジョンを必ず混入してください。

3 塗り付け

吸水調整材を塗布した下地表面が乾燥後に、鍍圧をかけてガリッと下こすりを実施後、所定の厚さに塗り付けてください。
※1回のコテ作業での塗厚は1mm以下としてください。

4 養生

仕上材施工までの養生期間は10日(冬期14日)以上としてください。また、通風や日射による早期乾燥を防止するため、必要に応じてシート養生、散水養生を行ってください。

⚠ 標準仕様以外での施工による不具合につきましては、弊社では責任を負いかねますのでご注意ください。

性能

試験項目	試験結果	品質基準(JIS A 6916) [セメント系下地調整厚塗材1種]
軟度変化 (%)	+2.0	±20 以下
耐ひび割れ性	ひび割れの発生は認められない	ひび割れがないこと
耐衝撃性	ひび割れ及びはがれは認められない	ひび割れ及びはがれのないこと
付着強さ (N/mm ²) [kgf/cm ²]	標準養生時	1.3 [13.3]
	低温養生時	3.0 [30.6]
吸水量 (g)	1.0	2 以下
仕上材が複数仕上塗材の場合の耐久性 (N/mm ²) [kgf/cm ²]	表面状態	割れ、膨れ及びはがれは認められない
	付着強さ	1.8 [18.4]
		割れ、膨れ及びはがれがなく、付着強さが0.7 [7.1] 以上であること

試験場所：(一財) ベターリビング

注意事項

〈施工上の注意〉

- 気温が5℃以下の時は施工を中止するか、適切な保温、採暖を行ってください。
- 施工中及び施工後、硬化前に降雨、降雪の恐れのある場合は施工を中止してください。
- 現場にて砂、セメント等を追加混入することは絶対に避けてください。
- セメント製品に特有の現象である白華(エフロ)が発生することがありますが、品質には異常ありません。

〈使用上の注意〉

- 取扱いは必ず保護具(保護手袋、保護眼鏡、マスク等)を着用してください。
- 取扱いは換気の良い場所にて行ってください。
- 取扱い後はうがい及び手洗いを充分に行ってください。
- 取扱い後の器具類は早めに水洗いしてください。

〈応急処置〉

目に入った場合：直ちに多量の水で15分以上洗眼し、医師の診断を受けてください。
皮膚に付着した場合：直ちに水で良く洗い流し、必要に応じて医師の診断を受けてください。
誤飲した場合：大量の水を飲ませ吐かせた後、直ちに医師の診断を受けてください。

〈保管上の注意〉

- 雨露のからまない湿気の少ないところに保管し、地面に直接放置しないでください。
- 購入された材料は、製造日から4か月以内に使用しきってください。

〈運送上の注意〉

- 袋の損傷による内容物の漏れが無い事を確認してください。
- 転倒、落下、損傷が無いように積み込み、荷崩れの防止を確実に行ってください。
- 湿気、水濡れに注意してください。

〈廃棄上の注意〉

- 都道府県条例に基づき処理するか、許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託してください。

〈漏出時の注意〉

- 飛散したものは掃除機で吸い取るか、スコップ、ほうき等で集め、袋などに回収してください。
- 排水は中和、希釈処理などにより、河川等に直接流出しないように対策をとってください。

このカタログの記載内容は2018年10月現在のものです。製品改良のためにことわりなく仕様変更する場合がありますのでご了承ください。
カタログに記載の数値は標準値であり、保証値ではありません。安全上の注意事項の詳細については別途、安全データシート(SDS)をご参照ください。

昭和電工建材株式会社

■本社・建設資材営業部
〒221-8517
横浜市神奈川区恵比須町8
TEL (045) 444-1691
FAX (045) 444-1699
http://www.sdk-k.com/

■仙台営業所	〒983-0841	仙台市宮城野区原町3-7-14	TEL (022) 742-5077	FAX (022) 291-1911
■名古屋営業所	〒460-0008	名古屋市中区栄3-11-23	TEL (052) 249-3151	FAX (052) 249-3152
■大阪営業所	〒532-0011	大阪市淀川区西中島6-5-3	TEL (06) 6100-2202	FAX (06) 6100-1232
■福岡営業所	〒812-0025	福岡市博多区店屋町5-22	TEL (092) 281-9881	FAX (092) 281-9885
■関東SCMセンター	〒120-0024	足立区千住関屋町1-4	TEL (03) 3881-5001	FAX (03) 3870-3952
■東北SCMセンター	〒983-0034	仙台市宮城野区扇町1-7-2	TEL (022) 231-2070	FAX (022) 231-2073
■中部SCMセンター	〒452-0837	名古屋市西区十方町172	TEL (052) 501-2421	FAX (052) 501-2424
■関西SCMセンター	〒567-0058	茨木市西豊川町14-3	TEL (072) 641-6399	FAX (072) 641-6401

■ ISO 9001 品質マネジメントシステム登録事業所